



## はじめに

---

ここでは、『*Cisco MDS 9000* ファミリー コマンド リファレンス』の対象読者、マニュアルの構成、および表記法について説明します。また、関連資料の入手方法についても説明します。

### 対象読者

このマニュアルは、Cisco MDS 9000 ファミリーのマルチレイヤ ディレクタおよびファブリック スイッチの設定および保守を担当する経験豊富なネットワーク管理者を対象としています。

## マニュアルの構成

このマニュアルは、次の章で構成されています。

章	タイトル	説明
第 1 章	CLI の概要	CLI ( コマンドライン インターフェイス ) の説明
第 2 章	A コマンド	[a] から始まるコマンドの説明
第 3 章	B コマンド	[b] から始まるコマンドの説明
第 4 章	C コマンド	[c] から始まるコマンドの説明
第 5 章	D コマンド	[d] から始まるコマンドの説明
第 6 章	デバッグ コマンド	<b>debug</b> コマンドの説明
第 7 章	E コマンド	[e] から始まるコマンドの説明
第 8 章	F コマンド	[f] から始まるコマンドの説明
第 9 章	G コマンド	[g] から始まるコマンドの説明
第 10 章	H コマンド	[h] から始まるコマンドの説明
第 11 章	I コマンド	[i] から始まるコマンドの説明
第 12 章	K コマンド	[k] から始まるコマンドの説明
第 13 章	L コマンド	[l] から始まるコマンドの説明
第 14 章	M コマンド	[m] から始まるコマンドの説明
第 15 章	N コマンド	[n] から始まるコマンドの説明
第 16 章	P コマンド	[p] から始まるコマンドの説明
第 17 章	Q コマンド	[q] から始まるコマンドの説明
第 18 章	R コマンド	[r] から始まるコマンドの説明
第 19 章	S コマンド	[s] から始まるコマンドの説明 ( <b>show</b> コマンド以外 )
第 20 章	show コマンド	<b>show</b> コマンドの説明
第 21 章	T コマンド	[t] から始まるコマンドの説明
第 22 章	U コマンド	[u] から始まるコマンドの説明
第 23 章	V コマンド	[v] から始まるコマンドの説明
第 24 章	W コマンド	[w] から始まるコマンドの説明
第 25 章	Z コマンド	[z] から始まるコマンドの説明
第 26 章	ASM コマンド	Advanced Services Module ( ASM ) 関連のコマンドの説明
第 27 章	CSM コマンド	Caching Services Module ( CSM ) 関連のコマンドの説明

## 表記法

コマンドの説明では、次の表記法を使用しています。

表記	説明
<b>太字</b>	コマンドおよびキーワードは太字で示しています。
<i>イタリック体</i>	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> で示しています。
[ ]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	必ずどれか 1 つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか 1 つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
ストリング	引用符を付けない一組の文字。ストリングの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてストリングとみなされます。

出力例では、次の表記法を使用しています。

表記	説明
screen フォント	スイッチが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
<b>太字</b> の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、 <b>太字</b> の screen フォントで示しています。
<i>イタリック体</i> の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> の screen フォントで示しています。
< >	パスワードのように出力されない文字は、かぎカッコ (<>) で囲んで示しています。
[ ]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!、#	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。

このマニュアルは、次の表記法を使用しています。



(注) 「*注釈*」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



注意

「*要注意*」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

## 関連資料

Cisco MDS 9000 ファミリーには次のマニュアルが用意されています。

- 『 **Regulatory Compliance and Safety Information for the Cisco MDS 9000 Family** 』
- 『 **Cisco MDS 9000 Family Release Notes for Cisco MDS SAN-OS** 』 Release1.3(1)
- 『 **Cisco MDS 9100 Series Quick Start Guide** 』
- 『 **Cisco MDS 9500 Series and Cisco MDS 9216 Switch Quick Start Guide** 』
- 『 **Cisco MDS 9100 Series Hardware Installation Guide** 』
- 『 **Cisco MDS 9216 Switch Hardware Installation Guide** 』
- 『 **Cisco MDS 9500 Series Hardware Installation Guide** 』
- 『 **Cisco MDS 9000 Family Configuration Guide** 』
- 『 **Cisco MDS 9000 Family SAN Volume Controller Configuration Guide** 』
- 『 **Cisco MDS 9000 ファミリー コマンド リファレンス** 』
- 『 **Cisco MDS 9000 Family Fabric and Device Manager User Guide** 』
- 『 **Cisco MDS 9000 Family Troubleshooting Guide** 』
- 『 **Cisco MDS 9000 Family System Messages Guide** 』
- 『 **Cisco MDS 9000 Family MIB Reference Guide** 』
- 『 **Cisco MDS 9000 Family CIM Programming Reference Guide** 』

VERITAS Storage Foundation™ for Networks 1.0, Cisco に関する情報は、<http://support.veritas.com/> にアクセスして、次の VERITAS のマニュアルを参照してください。

- 『 **VERITAS Storage Foundation for Networks Overview** 』
- 『 **VERITAS Storage Foundation for Networks Installation and Configuration Guide** 』
- 『 **VERITAS Storage Foundation for Networks Obtaining and Installing Licenses** 』
- 『 **VERITAS Storage Foundation for Networks GUI Administrator's Guide** 』
- 『 **VERITAS Storage Foundation for Networks CLI Administrator's Guide** 』
- 『 **VERITAS Storage Foundation for Networks README** 』

IBM TotalStorage SAN Volume Controller Storage Software for Cisco MDS 9000 に関する情報は、次の IBM TotalStorage Support の Web サイトから、IBM マニュアルを参照してください。  
<http://www.ibm.com/storage/support/2062-2300/>

- はじめに ( Getting Started )    **IBM TotalStorage SAN Volume Controller Storage Software for Cisco MDS 9000**
- コンフィギュレーション ガイド ( Configuration Guide )    **IBM TotalStorage SAN Volume Controller Storage Software for Cisco MDS 9000**
- サポート対象のハードウェア リスト ( Supported Hardware List )    **IBM TotalStorage SAN Volume Controller Storage Software for Cisco MDS 9000**
- サポート対象のソフトウェア レベル ( Supported Software Levels )    **IBM TotalStorage SAN Volume Controller Storage Software for Cisco MDS 9000**
- コマンドライン インターフェイス ユーザ ガイド ( Command Line Interface User's Guide )    **IBM TotalStorage SAN Volume Controller Storage Software for Cisco MDS 9000**
- ホスト アタッチメント ガイド ( Host Attachment Guide )    **IBM TotalStorage SAN Volume Controller Storage Software**
- ユーザ ガイド ( User Guide )    **Subsystem Device Driver User's Guide**

## マニュアルの入手方法

シスコの製品マニュアル、テクニカル サポート、およびその他のリソースは、さまざまな方法で入手することができます。ここでは、シスコ製品に関する技術情報を入手する方法について説明します。

### Cisco.com

WWW 上の次の URL から、シスコ製品の最新資料を入手することができます。

<http://www.cisco.com/univercd/home/home.htm>

シスコの Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com>

<http://www.cisco.com/jp>

シスコの Web サイトの各国語版へは、次の URL からアクセスできます。

[http://www.cisco.com/public/countries\\_languages.shtml](http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml)

### Documentation CD-ROM

シスコ製品のマニュアルおよびその他の資料は、製品に付属の Cisco Documentation CD-ROM パッケージでご利用いただけます。Documentation CD-ROM は定期的に更新されるので、印刷資料よりも新しい情報が得られます。この CD-ROM パッケージは、単独、年間または 3 カ月契約で入手することができます。

Cisco.com 登録ユーザの場合、Cisco Ordering ツールから Documentation CD-ROM (Customer Order Number DOC-CONDOCCD=) を単独で発注できます。次の URL にアクセスしてください。

[http://www.cisco.com/en/US/partner/ordering/ordering\\_place\\_order\\_ordering\\_tool\\_launch.html](http://www.cisco.com/en/US/partner/ordering/ordering_place_order_ordering_tool_launch.html)

また、どなたでも、オンラインの Subscription Store から年間または 3 カ月ごとの購読契約で発注できます。次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/marketplace>

### マニュアルの発注方法

マニュアルの発注方法については、次の URL にアクセスしてください。

[http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es\\_inpk/pdi.htm](http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es_inpk/pdi.htm)

シスコ製品のマニュアルは、次の方法でご発注いただけます。

- Cisco.com (Cisco Direct Customers) に登録されている場合、Networking Products MarketPlace からシスコ製品のマニュアルを発注できます。次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/en/US/partner/ordering/index.shtml>

- Cisco.com に登録されていない場合、製品を購入された代理店へお問い合わせください。

## テクニカル サポート



(注) この製品をシスコシステムズの代理店からご購入された場合、テクニカル サポートはその代理店へ直接お問い合わせください。  
この製品をシスコシステムズから直接ご購入された場合、次の URL にアクセスして、シスコシステムズのテクニカル サポートにお問い合わせください。  
<http://www.cisco.com/warp/public/687/Directory/DirTAC.shtml>

シスコシステムズは、サービス契約を結んでいるお客様、パートナー、リセラー、代理店に、表彰されたテクニカル サポート サービスをオンライン、および電話にていつでもご利用いただけます。Cisco.com では、技術上の問題のオンライン支援窓口としてテクニカル サポート Web サイトを運営しています。

### テクニカル サポート Web サイト

テクニカル サポート Web サイト (<http://www.cisco.com/techsupport>) は、シスコ製品およびテクノロジーにおける技術上の問題をトラブルシューティングし、解決するオンライン マニュアルおよびツールを提供します。テクニカル サポート Web サイトは 1 年中、24 時間ご利用いただけます。

テクニカル サポート Web サイトのツールすべてにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。サービス契約が有効で、ログイン ID またはパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://tools.cisco.com/RPF/register/register.do>

### Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

### テクニカル サポート レベル情報の参照

オンライン Case Open ツール (<http://www.cisco.com/techsupport/caseopen>) では、P3 および P4 の問題について最も迅速にテクニカル サポートを受けられます (ネットワークの障害が軽微である場合、あるいは製品情報が必要な場合)。状況をご説明いただくと、Case Open ツールはすみやかな問題解決に役立つリソースを自動的に推奨します。これらの推奨リソースを使用しても問題が解決しない場合は、テクニカル サポートの技術者が対応します。

問題が P1 または P2 (運用中のネットワークがダウンした場合、あるいは重大な障害が発生した場合) であるか、インターネットにアクセスできない場合は、電話でテクニカル サポートにご連絡ください。P1 および P2 の問題にはテクニカル サポートの技術者がただちに対応し、業務を円滑に運営できるよう支援します。

電話でテクニカル サポートを受ける際は、次の番号のいずれかをご使用ください。

アジア太平洋 : +61 2 8446 7411 (オーストラリア : 1 800 805 227)

EMEA : +32 2 704 55 55

米国 : 1 800 553-2447

テクニカル サポートの連絡先一覧については、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/warp/public/687/Directory/DirTAC.shtml>

## テクニカル サポートのプライオリティ定義

すべての問題を標準形式で報告するために、問題のプライオリティを定義しました。

**プライオリティ 1 (P1)** ネットワークがダウンし、業務に致命的な損害が発生する場合。24 時間体制であらゆる手段を使用して問題の解決にあたります。

**プライオリティ 2 (P2)** ネットワークのパフォーマンスが著しく低下、またはシスコ製品のパフォーマンス低下により業務に重大な影響がある場合。通常の業務時間内にフルタイムで問題の解決にあたります。

**プライオリティ 3 (P3)** ネットワークのパフォーマンスが低下しているが、ほとんどの業務運用が機能している場合。通常の業務時間内にサービスの復旧を行います。

**プライオリティ 4 (P4)** シスコ製品の機能、インストレーション、基本的なコンフィギュレーションについて、情報または支援が必要で、業務への影響がほとんどまたは全くない場合。

## その他の資料および情報の入手方法

シスコの製品、テクノロジー、およびネットワーク ソリューションに関する情報について、さまざまな資料をオンラインおよび印刷物で入手することができます。

- 『**Cisco Product Catalog**』には、シスコシステムズが提供するネットワーキング製品のほか、発注方法やカスタマー サポート サービスについての情報が記載されています。『**Cisco Product Catalog**』には、次の URL からアクセスしてください。

[http://www.cisco.com/en/US/products/products\\_catalog\\_links\\_launch.html](http://www.cisco.com/en/US/products/products_catalog_links_launch.html)

- Cisco Press では、ネットワーク関連の出版物を幅広く発行しています。初心者から上級者まで、さまざまな読者向けの出版物があります。『**Internetworking Terms and Acronyms Dictionary**』、『**Internetworking Technology Handbook**』、『**Internetworking Troubleshooting Guide**』、『**Internetworking Design Guide**』などです。Cisco Press の最新の出版情報などについては、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.ciscopress.com>

- 『**Packet**』は、シスコシステムズが発行する季刊誌で、業界の専門家向けにネットワーク分野の最新動向、テクノロジーの進展、およびシスコの製品やソリューションに関する情報を提供し、ネットワークへの投資を最大限に活用するのに役立ちます。ネットワークの配置やトラブルシューティングのヒント、設定例、お客様の事例研究、チュートリアル、教育や認定に関する情報、および多数の詳細なオンライン リソースを紹介しています。『**Packet**』には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/packet>

- 『**iQ Magazine**』は、シスコシステムズが発行する隔月刊誌で、ビジネス リーダーや経営幹部向けにネットワーク業界の最新情報を提供します。『**iQ Magazine**』には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/iqmagazine>

- 『**Internet Protocol Journal**』は、インターネットおよびイントラネットの設計、開発、運用を担当するエンジニア向けに、シスコシステムズが発行する季刊誌です。『**Internet Protocol Journal**』には、次の URL からアクセスしてください。

[http://www.cisco.com/en/US/about/ac123/ac147/about\\_cisco\\_the\\_internet\\_protocol\\_journal.html](http://www.cisco.com/en/US/about/ac123/ac147/about_cisco_the_internet_protocol_journal.html)

- トレーニング シスコシステムズは最高水準のネットワーク関連のトレーニングを実施しています。トレーニングの最新情報については、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/en/US/learning/index.html>